

医療法人社団

宇部興産中央病院

※ 2024年10月1日から『宇部中央病院』に名称変更いたします

所在 〒755-0151 山口県宇部市大字西岐波750

UBE(株)の結核療養施設として1953年に開設以来、宇部市における市民病院的な役割を果たし、一般市民の利用が93%を占めています。「いつでもどこでも誰でも安心してかかれる中央病院」を理念に地域の中核急性期病院として高度専門医療と24時間対応の救急医療を実践。平成26年10月より医療法人化し、地域医療支援病院の認定も取得しました。

募集人数 **5名**

(令和7年度 採用予定人数)

病床数 **384床**

待遇

給与1年目: 520,000円/月

(日当直手当・時間外等込)

給与2年目: 610,000円/月

(日当直手当・時間外等込)



関連病院

- ・ 山口大学医学部附属病院
- ・ 山口宇部医療センター
- 地域医療研修:
- ・ 薩摩川内市甕島手打診療所 (ドクターコートモデル診療所) ほか

研修プログラムの特徴

日常診療や日当直で頻りに遭遇する疾患に対応できるように、プライマリ・ケアの基本的な診断能力(態度、技術、知識)の習得を目指します。2年目には文献検索、学会発表、屋根瓦式に研修医・学生さんへの指導も行ってもらいます。研修スケジュールは希望を聞いて調整しており適時変更も可能。小児科、産婦人科、精神科の研修は連携している山口大学医学部附属病院にて研修。

研修スケジュール例

| | | | | | | |
|-----|-------------------------------------|----------|------------------------------|---------|---------|---------|
| 1年目 | 内 24週 | 救 12週 | 外 4週 | 小 4週 | 産 4週 | 精 4週 |
| | 内…内科、救…救急部門、外…外科、小…小児科、産…産婦人科、精…精神科 | | | | | |
| 2年目 | 地 4週 | 一 4週 | 必修分野およびそれ以外の分野より選んで研修 43週 | | | |

一…一般外来、地…地域医療

主な勉強会

- 画像読影会(週1回)、
- ICLS(適宜)、
- 各部門、指導医によるレクチャー(適宜)

指導医
(プログラム
責任者)

[糖尿病・血液内科]

井本 忍 医師



Q 当院の自慢は?

宇部山陽小野田地区の2次救急の約半分を担当しており、脳外科や総合診療科、循環器科を中心に緊急の検査、入院、治療ができる体制を整えています。麻酔科スタッフも充実し緊急手術にも対応。速やかな診断、治療が可能で先生方の腕前が試されます。

Q 研修内容のセールスポイントは?

研修医数は1学年4-5名で症例や手技を十分に経験することができます。研修医向けのレクチャーが充実しており実臨床経験の幅を広げてくれます。大学病院連携の臨床教育センターを設置しており文献検索閲覧、Up To Dateなどのアクセスが容易です。

Q どんな指導を心掛けていますか?

問診、診察から検査、診断に至る過程を重視しエビデンスを交えて論理的に示し、更にカルテにまとめられるように指導しています。またコメディカルとの連携と意思疎通(チーム医療)を大切にして、患者さんへの十分な説明と理解に力をいれています。

Q 医学生へのメッセージ

まずは自分がどんな医者になりたいかを考えて、希望を満たす病院を探してください。学生さん、研修医は積極的にフットワーク軽く行動したくさん学んでください。働きやすい当院に是非一度見学に来てください。

研修医

研修2年目 [山口大学出身]

柳原 能 医師



Q 当院を研修先として選んだ理由は?

大学で勉学に励む中で、生まれ育った山口県の地域医療に携わりたいという思いが強まった為、地元である宇部にあり、症例が豊富な中央病院で患者さん達のリアルを見たいと考えました。

Q どんな勉強会が行われている?

週に1、2回程、講義や実習といった形で様々なレクチャーを、先生方、コメディカルの方々が教えて下さいます。今年は約60回開催して頂け、時間が空いた時には外来のシミュレーショントレーニングなど、個々に合わせたレクチャーも教えて頂けることもあります。多くの勉強会の中でも特に印象に残っているのは、輸液レクチャーです。

Q 研修で最も身につけられたことは?

当院は症例数が豊富で、指導医の先生方やコメディカルの方々のサポートの元、地域に則したcommon diseaseを幅広く診ることができ、診断を行う際の考察力や救急での初期対応力といった総合的な判断力が身につきました。また患者様を診察するに当たり、その方の社会的背景、環境、心情などを、包括的に理解する重要性を強く感じ、患者様のために何ができるかを考える力が身につきました。

Q 研修の特色はどこに感じる?

研修医を育成する環境が充実しており、研修医一人一人に合わせた指導を丁寧に行うことができます。基礎的な手技は積極的に実践する機会も頂けます。また病院全体の雰囲気や、スタッフの方々と気軽に挨拶が交わされる、温かい環境です。

お問い合わせ先

- 担当部署：経営管理部
- 担当者：藪
- 電話：0836-51-9286
- Eメール：ube-kenshu@ube-hp.or.jp